

たんご せっく  
「端午の節句」

がついつか ひ え ど じ だ い きょうじ すこ せいちょう  
5月5日は、「こどもの日」です。江戸時代からある行事で、こどもの健やかな成長

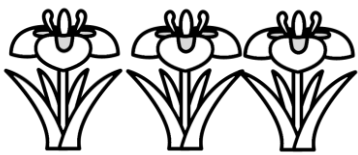
ねが いわ  
を願って、お祝いします。

しょうぶの葉は、光沢があり、勝負、尚武に

つう けん み げんかん  
通じるとして、剣に見たてて玄関につるしたり、

けんこう がい おに お はら ふう ろ ゆ う  
健康を害する鬼を追い払うため、風呂の湯に浮

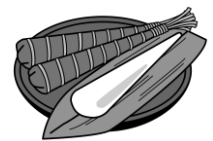
はい  
かべて入ったりします。



こどもの日



【かしわもち】



【ちまき】

かしわもち た いわ かしわ き しんめ そだ ふる は  
柏餅や、ちまきを食べてお祝いします。柏の木は、新芽が育つまで古い葉

か いえ た しそんはんえい えんぎ かつ  
が枯れません。そのため、「いつまでも家が絶えない」と子孫繁栄の縁起を担

むかし いわ つか かしわ は こうきん、ほうふさよう  
いで、昔からお祝いごとに使われてきました。柏の葉には抗菌、防腐作用

ももあります。はるか昔には食器としても使われていたそうです。

きょう きゅうしょく いわ いみ  
今日の給食には、お祝いの意味をこめて【こどもの日ゼリー】がついています。